



令和8年6月24日
北九州市環境局

報道機関各位

【第1弾!】Jパワーと北九州市が連携!!

響灘洋上風力の環境価値※を活用し、地域の脱炭素化を後押し ～Zero-Carbon HIBIKI プロジェクト始動!!～

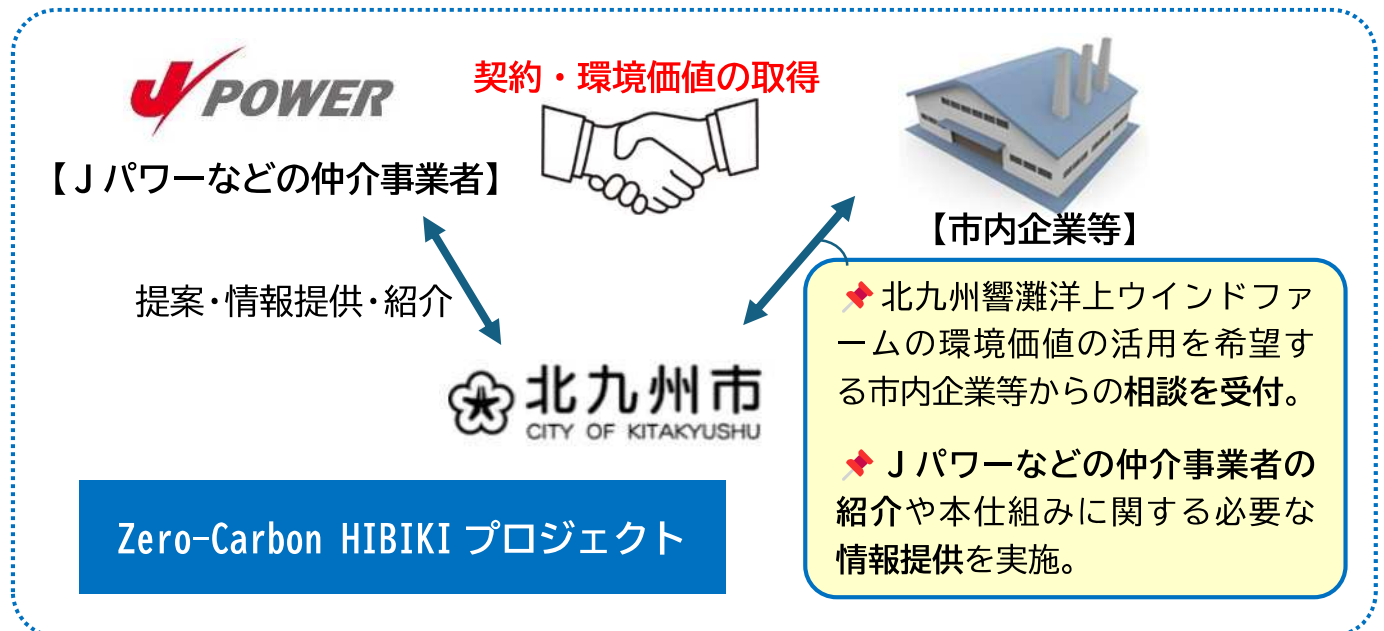
北九州市は、電源開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:加藤 英彰、以下「Jパワー」)と、国内最大級の「北九州響灘洋上ウインドファーム」由来の環境価値※を、市内企業等が既存の電力契約を変更せずに活用できる仕組みを構築しました。

この取組みは、市内企業における脱炭素経営のニーズが高まる中、北九州響灘洋上ウインドファームの環境価値を再エネ導入の新たな選択肢として提供することで、企業の競争力の強化と、地域全体の再エネ利用拡大の推進による、カーボンニュートラル達成への貢献を目的とするものです。

【Zero-Carbon HIBIKI プロジェクト(下図参照)】

市は仲介事業者との橋渡しを行い、地域企業のサステナブルな取り組みを強力に後押しします。
(第1弾がJパワーとの連携)

なお、北九州市の公共施設においても本仕組みを活用した脱炭素化を推進し、地域全体の再エネ利用拡大に向けたモデルケースとして展開します。



契約の概要等は別紙「Jパワー プレスリリース」をご覧ください。

※ 環境価値:再生可能エネルギーなどの電気が持つ「CO2 を排出しない」という付加価値のことで、使用する電力を再エネ由来として主張することができます。

<問い合わせ先>

環境局再生可能エネルギー導入推進課

電話 093-582-2238 担当 玉井、安川